



小国町立小国中学校 学校だより

小国 人



令和5年11月20日(月)発行 第15号 文責:校長 今 秀之

校則について考える～臨時生徒総会～

11月14日(火)に臨時の生徒総会が開催され、昨年度から検討されてきた校則の改定について話し合う場がもたれました。具体的には、「靴下の長さ」と色について話し合われ、「汚れがめだたないように黒も認めてほしい」「長さについては細かく規定しなくてもいいのではないかな」などの意見が出されました。協議の結果、全校生の意見として下記の通りにまとめられました。今後、生徒会の総意を受け、職員会議で校則の改定について検討していきたいと思っております。



【現校則】

靴下の色は白とする。
足首がかくれる長さのもの、または、～。

【生徒会改定案】

靴下の色は白か黒とする。
足首がかくれる長さのもの、または、～。

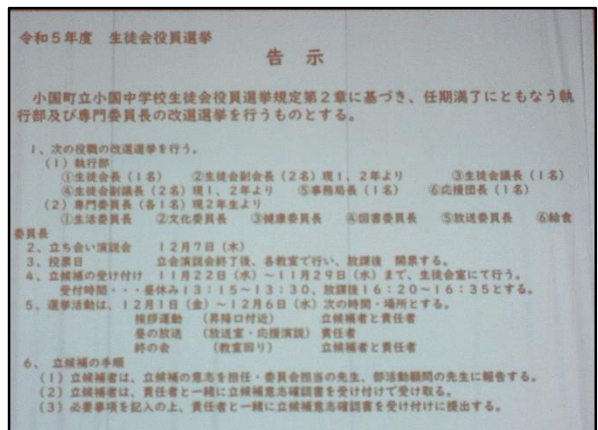
♪♪♪ 一年生が合唱を披露 ♪♪♪



11月10日(金)の朝の時間に、合唱コンクールで披露できなかった1年生の合唱を発表する機会がもたれました。感染症の広がりから合唱コンクールでは歌うことができませんでしたが、本番に向けて全員で練習に取り組んできた「HEIWAの鐘」を、心を一つにして堂々と歌い上げました。来年、再来年へと繋がるすばらしい合唱に会場全体から大きな拍手が送られました。また、1年生も参加して全校生で歌った「COSMOS」も非常にボリュームがあり、聴いている人に感動を与えました。

令和6年度生徒会役員選挙告示

11月14日(火)の全校朝会で、令和6年度小国中学校生徒会役員選挙についての告示がありました。また、現執行部等から選挙に臨む心構えや注意点などについても説明があり、全校生が真剣な態度で臨んでいました。立ち会い演説会及び投票は12月7日(木)に行われますが、来年度の生徒会活動のリーダーを決める大事な選挙ですので、一人一人が自分のこととして考え、言動に移してほしいと思っております。



山形県中学校新人体育大会を終えて

今年度の山形県中学校新人体育大会は、11月11日（土）に柔道競技、18日（土）に剣道競技が行われました。本校からは、南ブロック大会を勝ち上がった、柔道部の保科柁斗さん、小池 誉さん、佐藤琉生さん、加藤美湖さん、加藤光姫さん、荒木幸采さん、剣道部の矢部 凜さんが出場し、もてる力を存分に発揮してくれました。今後、益々の活躍を期待しています。下記に入賞者を紹介します。

おめでとう！

優勝	柔道女子44kg級	荒木 幸采 さん
第2位	柔道男子90kg級	小池 誉 さん
ベスト8	剣道男子	矢部 凜 さん

小国中学校が「税に関する作文コンクール」学校賞受賞！！

文化面でも、各コンクールで下記の通り多くの皆さんが入選していますので紹介します。その中でも、「税に関する作文コンクール」において長年にわたり優秀な成績を収めたということで、この度、小国中学校が学校賞をいただきました。小国中生の数々の活躍に大きな拍手を送ります。

入選おめでとうございます！

《全国納税貯蓄組合連合会及び国税庁主催中学生の税に関する作文コンクール》

県知事賞	渡部 来羽 さん	「私たちの生活と税」
納税推進協議会長賞	岩崎りあん さん	「『当たり前』を支える税金」
置賜総合支庁長賞	木村 苺 さん	「税金と私たち」
小国町長賞	長岡 来空 さん	「みんなの税金、誰かの役」

《第42回全国中学生人権作文コンテスト置賜地区大会》

奨励賞	井上 達貴 さん	「人権問題」
〃	小田 来翔 さん	「自分が思う人権」

《令和5年度西置賜地区読書感想文コンクール》

特選	岩田 祈恵 さん	「あの時の思い、これからにつなげて」
入選	西原 千穂 さん	「千暁とともに」

《小国町防犯広報作品コンクール》 ※ 他、防犯協会支部長賞12名

防犯協会長賞	佐貝綾里紗 さん	「詐欺かもよ 不審な電話 気をつけて」
〃	佐藤 蒼流 さん	「あいさつで 広がる笑顔と 明るい輪」

《“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動 置賜地区いじめ防止標語コンクール》

入選	伊藤 美遥 さん	「光射す 君からもらった 救いの手」
小国町優秀	渡部 来羽 さん	「大丈夫？ 勇気を出して 声がけを」
〃	塚原 拓哉 さん	「優しさで 笑顔が増えて いじめゼロ」
〃	伊藤 晏俐 さん	「気づいてよ 声に出せない HELP ME」
〃	丹内 唯愛 さん	「見逃すな 発芽しかけの いじめの種」